

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	デッサン2	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	3単位			授業形態	実習
教科書/教材	教員・卒業生の参考作品、各種モチーフ等。				
担当教員情報					
担当教員	上田 耕造・斉藤 里香・藤田 貴也			実務経験の有無・職種	有・画家
学習目的					
素描(デッサン)に於ける「ものの見方、表現方法」の基礎的な知識・技術を習得し、的確に描画できる実力を備える。					
到達目標					
描画材料の使用法に始まり、素描の基礎の基礎から学ぶ中で、癖なく、正しい素描の表現を出来るようになる。 次年度の応用へ向けて基礎的な描写力を備え、知識・技術を学ぶだけでなく完成まで描き切れる集中力の持続力も備えられるようになる。					
教育方法等					
授業概要	人物・静物・風景のモチーフを中心に初歩的でシンプルな課題から制作し、徐々にモチーフの難易度を上げて行く。 1回(3時間)で終わるモチーフも有れば2回続けて(6時間)制作するモチーフも有る。 導入では全体に向けて解説をし、制作中は個人指導を主体とする。 作品ごとに最後は講評会を全体で行うか、成績採点後の返却時に個別に指導をする。				
注意点	苦手意識があっても手を止めず描き続ける事が重要。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	80%	課題の完成度、レベル、理解度を総合的に評価する		
	授業態度	20%	作品制作への積極性を評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容			各回の到達目標	
1回	人体表現① 手－1			骨格と筋肉を理解し手が描けるようになる	
2回	人体表現① 手－2			骨格と筋肉を理解し手が描けるようになる	
3回	人体表現② マネキンにシャツ－1			マネキンに掛かったシャツを描けるようになる	
4回	人体表現② マネキンにシャツ－2			マネキンに掛かったシャツを描けるようになる	
5回	人体表現③ 人物写真模写－1			写真から人物を描けるようになる	
6回	人体表現③ 人物写真模写－2			写真から人物を描けるようになる	
7回	人体表現④ 人物クロッキー			短時間で人物を描けるようになる	
8回	人体表現⑤ ヌードデッサン－1			裸婦を描けるようになる	
9回	人体表現⑤ ヌードデッサン－2			裸婦を描けるようになる	
10回	静物① 靴－1			靴を描けるようになる	
11回	静物① 靴－2			靴を描けるようになる	
12回	静物② 工具－1			工具の複雑な形態、質感を描けるようになる	
13回	静物② 工具－2			工具の複雑な形態、質感を描けるようになる	
14回	写真模写 乗り物－1			オートバイ等、乗り物を描き込めるようになる	
15回	写真模写 乗り物－2			オートバイ等、乗り物を描き込めるようになる	